

# 第15回全日本ユース(U-15)水球選手権大会－桃太郎カップ－【戦評】

会場：倉敷市屋内水泳センター 【2022/12/27】

## この試合のプレー集計

### 準決勝

大阪選抜

4	1	－	5
	0	－	5
	3	－	2
	0	－	2
	PSO		

14 京都府選抜

審判： 津崎 明日美  
黒谷 真功

大阪選抜	12	SH数	22	京都府選抜
	7	速攻数	12	
	8	ST・SB	13	
	3	SH・P誘発アシスト	13	
	33%	GK阻止率	56%	
5	EX反則数	3		

ST・SB：ボール奪取・SH阻止

### 【試合の流れ】

大会初の上位進出で意気上がる大阪。中学2年のエース②仁木を軸としたパワフルな攻撃が魅力で、この世代の雄である同じ近畿ブロックの京都にどこまで通用するか。一方の京都、前回大会では神奈川に決勝で敗れただけに、高校生になってさらに成長してきた⑤井上、中学生とは思えない⑥渡邊のハイレベルなプレーや冷静なGK①松村の守備力で大阪を圧倒して決勝戦にコマを進めたいところ。

#### 【1P】

京都⑤井上がセンターでペナルティを誘発して自身が決めて京都が先制。大阪側はなかなか攻撃の糸口がつかめない。続けて④中西、さらに⑤井上が追加点を奪う展開。ようやくピリオド後半に大阪⑨三矢がトップ位置から決めて1点を返すが、すぐさま京都⑤井上が自身4点目をマーク。ゆったりした展開でも、京都ペースは揺るがず、大阪1－5京都で第1ピリオド終了。

#### 【2P】

京都⑨本部が1点を追加した後、点差を考えて京都側もゆっくりした水球に。大阪側に合わせた展開が続くが、京都⑥渡邊が速攻を決めて7点目をゲット。大阪のパスミスをつき、京都⑤井上が6mSHで8点目。さらにセンター位置で退水を誘発して、ここも⑤井上が決めて9点目。さらに最後はブザービートSHまで⑤井上が放ち、大阪1－10京都で前半を終えた。ここまで京都⑤井上は7得点。

#### 【3P】

スタート時にセンター位置で京都⑤井上がこの試合2本目のペナルティを誘発。そこで自身8点目を決める。大阪側のボール処理ミスで京都側の速攻で⑨本部がチーム12点目をあげると、京都は全員交代の余裕の展開に。こうなれば大阪側も②仁木を軸に展開でき、オーバータイムからの速攻を②仁木が決めて2点目をマーク。京都側のミスを突いて大阪④加納が独泳のシュートを決め、さらに京都パスミスから大阪⑨三矢の独泳への妨害でペナルティを誘発。②仁木が決めて京都メンバー交代後は大阪が3連続得点で第3ピリオド終了(大阪4－12京都)。

#### 【4P】

ピリオド序盤、もたついた京都だが、⑤井上のインターセプトから⑧前川が押し込み、さらに京都GK①松村のボールスチールから⑦藤原が押し込んで14点目。大阪は京都のペナルティSHミスから退水を誘発して懸命に攻めるが決まらず、残り時間1分でタイムアウトを取っての攻撃も実らず試合終了。京都は⑤井上が再三のチャンスで決められずに思ったほどの追加点を奪えなかった。それでも余裕の展開で大阪4－14京都で、京都が2大会連続の決勝進出を決めた。

実力の差は大きく、大阪としては精一杯の戦いではあったが、京都がメンバーチェンジした段階での集中力は見事であった。そうした姿勢が最終ピリオドの京都の攻めをしのごことにつながった。これを自信にして3位決定戦(群馬戦)での健闘を期待したい。

順当に決勝まで進出した京都の爆発力はさすがで、前回大会のリベンジを果たすべく、石川との決勝戦では最高のパフォーマンスを出してもらいたい。